

小学校給食 提供食の放射性物質の測定結果

依頼先 一般社団法人 日本油料検定協会分析技術センター
 (横浜市南区永田南1丁目2番34号)
 検査方法 ゲルマニウム半導体検出器を用いたガンマ線スペクトロメトリーによる核種分析法
 測定時間 3,000秒
 検体 町立小学校で児童に提供された給食を採取し測定した。

検査結果

(小学校)

提供日	検査日	測定結果			検体量
		放射性ヨウ素 [I-131]	放射性セシウム [Cs-134]	放射性セシウム [Cs-137]	
令和元年9月18日	9月24日	検出せず < 0.58 Bq/kg	検出せず < 0.45 Bq/kg	検出せず < 0.55 Bq/kg	5.4kg

「<」の横の数値は検出下限値を表しています。

平成24年4月施行の新基準値は

飲料	10 (Bq / kg)
牛乳	50 (Bq / kg)
乳児用食品	50 (Bq / kg)
一般食品	100 (Bq / kg)

測定した給食の献立は次のとおりです。

令和元年9月18日	<ul style="list-style-type: none"> ・ ソフトフランスパン ・ 牛乳 ・ タンドリーチキン ・ 野菜スープ ・ 巨峰
-----------	--